

由良町
公民文化協議会
2010.2.1
NO.85

発行/由良町議会 発行責任者/議長 上野 諭
編集/由良町議会 編集責任者/議長 上野 諭
〒645-1111 和歌山県由良町
TEL 0738(85)1100 FAX 0738(85)0262

君達が ふるさと

愛し創造する 由良!!

平成元年4/2~平成2年4/1
対象者
男 44名
女 48名
計 92名



本会議は「生中継」・「録画放送」です

「活力ある町づくりへ！」

地域活性化調査特別委員会を設置

昨年10月末、住民基本台帳に基づく町の人口が7,000人を割り込みました。歯止めがかからない人口減少に対する町の活性化に向けた方策や町の課題について、12月定例会の議会運営委員会と協議し「特別委員会を設置すべき」と議案を上げ、全会一致で決議しました。

特別委員会は、調査を完了するまで閉会中も継続調査を行ない、今後、執行部へ提案していきます。

委員長は藤田富三議員、副委員長は伊藤博議員、定数は、議長を除く9議員で構成しています。

「委員会視察報告」

大分県日田市大山振興局(旧大山町)は、全国の「一村一品運動」の先駆けの町」と熊本県南小国町黒川温泉観光旅館協同組合(黒川温泉)のカリスマである後藤哲也氏が学び、地域を挙げて共生の考えで成功の2箇所にて町づくりの視察研修を行いました。

どちらの視察先にも地域おこしを成功させた素晴らしいアイデアと、そしてリーダーに協力した人々(各種団体や組合員)があり、私たちの由良町のまちづくりにも参考にすることが大いにありました。

「元気なゆら」の町をつくるヒントになる視察でした。今後とも議会活動にご協力、宜しくお願致します。

2009年(平成21年)主な議会年表

- 1月 4日 消防団出初式(由良中学校)
- 11日 成人式(公民館)
- 2月 24日 「議会運営委員会」開催
26日 「第1回臨時議会」
(「議長、副議長選挙」、「総務文教・産学厚生常任委員会、議会運営委員会、議会広報編集委員会」の委員の選任、平成20年度一般会計補正予算「総合中学校運動場整備」など)
- 3月 6日 「議会運営委員会」開催
9日~18日 「第1回 定例会」
(平成21年度一般会計、特別会計、「定額給付金給付事業、子育て応援特別手当給付事業」など、20年度一般会計、特別会計補正予算、条例改正、固定資産評価審査委員の選任)「各常任委員会(総務文教・産学厚生)」「全員協議会」開催
26日 由良中学校竣工式
- 4月 3日 白崎地区観光者泊法要(浄明寺)
- 8日 由良中学校開校式
- 10日 衣奈地区観光者泊法要(法林寺)
- 5月 5日 由良地区観光者泊法要(興国寺)
- 17日 ゆらふるさとフェスティバル(白崎海洋公園内)
- 28日 「第2回臨時議会」
(21年度一般会計、特別会計補正予算「議員、特別職、職員の期末手当当額額、税条例、国保税条例の一部改正など)「議会運営委員会」開催
- 6月 6日 「第2回 定例会」
(平成21年度一般会計、特別会計補正予算、条例改正、副町長の選任、意見書提出など)「各常任委員会(総務文教・産学厚生)」開催
9日~15日 「第2回臨時議会」
(議会広報編集委員会視察(神奈川県大磯町議会))
- 7月 14日~15日 議会広報編集委員会視察(神奈川県大磯町議会)
- 28日 興町村議会議員会「全議員研修会」
- 8月 30日 衆議院議員選挙投票日
- 9月 7日 議会運営委員会 開催
9日~17日 「第3回 定例会」
(平成21年度一般会計、特別会計補正予算「中学校給食実施、中央公民館耐震改修工事、「ゆら」を海洋公園内に設置、条例改正、平成20年度一般会計、特別会計補正予算の執行状況、教育委員会委員の任命、人材確保委員候補者の推薦、健全化判断比率及び資金不足比率報告書など)
- 10月 29日 県知事へ陳情(全議員、執行部、関係区長)
- 11月 1日 第7回ゆらふるさと祭
- 3日 由良町スポーツ表彰並びに文化表彰授与式
- 8日 第11回 由良町議会議員杯ゲートボール大会
- 16日 興町村議会議員研修会(和歌山市)
- 26日 「第3回臨時議会」
(21年度一般会計、特別会計補正予算「議員、特別職、職員の期末手当当額額」など)
- 30日~12月2日 総務文教・産学厚生常任委員会 視察研修(大分県日田市、熊本県黒川温泉観光旅館協同組合)
- 12月 4日 「議会運営委員会」開催
8日~15日 「第4回 定例会」
(平成21年度一般会計、特別会計補正予算「由良中学校武道場整備事業、新型インフルエンザ対策費、行政放送デジタル化整備事業、災害復旧費、建設工事委託基本協定の締結」、地域活性化調査特別委員会を設置、意見書提出など)「全員協議会」開催
8日 「全員協議会」開催
11日 「総務文教常任委員会」開催
14日 「産学厚生常任委員会」開催
15日、22日 「地域活性化調査特別委員会」開催



藤田 富三 議員



馬場 博文 議員



川出 純 副議長



上野 諭 議長



伊藤 博 議員



玉置 一郎 議員



神田 勉 議員



永井 正次 議員



貴志 典行 議員



中岡 広行 議員

新年あけましておめでとうございます。皆様には新しい年を迎えられ心よりお慶び申し上げます。日頃は議会に対しまして、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

由良町の人口は昨年10月末で7,000人を切る「危機的な状況」になりました。議会では、この事態を重く受け止め、12月議会において議員全員が参加し、もっと活力ある町づくりを目指すため「地域活性化調査特別委員会」を設置しました。

議会は町民の声を聴き、我が町をもっと元気にするための調査をし、町民の声を元気な町づくりに反映していきます。

謹賀新年



政治の要諦は、「近き者結び、遠き者来る」(孔子)。つまり「そこに往む住民に喜んでいただき、それを聞き、町外からも多くの人が来る」ということだと思います。

これからの地方行政にとって厳しい時代が続くと思いますが、「町の力」が試される重要な時期であると考えます。住民の皆様のご期待に応えられるよう一丸となって頑張ります。

皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

皆さんの声を反映

12月定例会

12月8日～15日開会

平成21年12月定例会は、12月8日から15日までの会期中開催しました。今回の定例会では「平成21年度一般会計補正予算1億1,460万円追加、各特別会計の補正予算合計1,403万円追加」と和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合・和歌山県市町村議会議員等公務災害補償組合・和歌山県市町村職員退職手当事務組合と和歌山県市町村総合事務組合に所属させる条例など15議案が提案され、慎重な審議の結果、原案通りすべて可決しました。

一般質問では2名の議員が質問し、町長の所信をいただきました。また、活力ある町づくり「地域活性化調査特別委員会」を設置しました。

由良中学校内に武道場建設へ3,302万円

問 今回の補正予算の中には、新たに由良中学校の武道場の建設費があります。もともと、文科省の中学校武道の必須化に向けた条件整備だと考えますが、次に必要なのは指導者および用具などの整備が求められます。来年度に向けて、学校長との相談も必要になって来ますが、具体的な話し合いは進んでいるのか？

答 (教育) 新学習指導要領では、武道の強化で武道・柔道・相撲の三種目のうち、



中央公民館の耐震改修工事へ1億678万円

問 公共事業が減少する中で、地元の就労機会を与える手立てを考えると、地元の就労機会を減らすことは避けたい。耐震工事はアウトソーシングで行うのか？

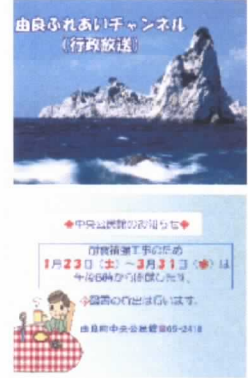
答 (教育) 今回の地元業者が落ちました。工事については、出来ただけ地元業者と協力して、分科会が分科会として制作する形になります。



ケーブルTVの行政放送をデジタル化へ2,100万円

問 行政放送のデジタル化予算を計上していますが、災害時を考えた場合にウェブカメラの設置は考えていないのか？

答 (参事) 2011年(平成23年)7月にアナログ放送が終了し、地上デジタル放送になります。これに対応する様々な機器や行政放送設備が必要となるための予算です。災害用のカメラ等の設置については、今後の検討課題となります。



由良クリーンセンター建設工事(増設) 日本下水道事業団へ7億5千万円委託締結

問 「随産契約」で7億5千万円ということですが、経緯を説明してください。

答 (下水道) 地方公共団体の代表者の発意により、国土交通大臣の認可を受けて設立された認可法人「日本下水道事業団」へ下水道事業の業務を7億5千万円で建設協定を締結し、随産契約するものです。

「根幹施設の建設」や「技術的な援助」が主要業務で、平成22年度～26年度までの5年間にわたって「水処理槽と水処理施設設備」などを実施する予定です。経験豊富な技術者や豊富な技術力が要求されるので、随産契約のものです。

自民党政権から民主党政権へ政権交代し、この事業団が今後見直しされる可能性があります。

冬のボーナス 539万円カット

問 職員の給与に関する条例の改正で、期末手当が削減されると、議員・特別職、職員の削減金額はいくらか？

答 (参事) 職員給与は480万円、特別職333万円、議員10名26万円、合計539万円となっています。

平成21年 第3回臨時会
11月26日開会

本会議は「生中継」・「録画放送」です

一般質問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は2名の議員が質問に立ち、町当局の考えをいただきました。以下その内容を要約してお知らせします。(文面は質問者本人の原稿によるものです。)

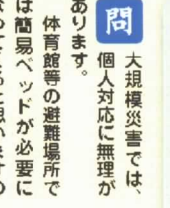
由良川の改修を護岸改良・浚渫を実施



問 由良川を全体的に見ますと護岸・津波対策など課題があると見えます。また、里の水源地やAコープ付近が遊んでいるので、対応策をどのように考えているのか？

答 (町長) 平成20年度から農地を基盤として、水害対策として里・門前区中心に護岸改良・津波対策を実施しています。Aコープ付近については、既に現地調査を現場を把握しています。現況を把握して、農地を基盤として、農地を強く整備します。

災害時避難所としての機能を要望して



問 大規模災害では、個人対応に無理があります。体育館等の避難場所では簡易ベッドが必要になってくると思いますので、備蓄を要望します。

答 (町長) 自主防災組織等において、若干の配備をしています。町においての備蓄は優先順位が低いので、

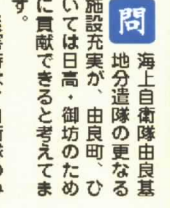
抜き打ち非常訓練の成果は？



問 11月20日におこなった職員の抜き打ち非常訓練について、午前7時に連絡開始してから約1時間で半数の職員が参集できたのは、危機管理意識からも大いに評価しています。

答 (町長) 訓練の結果、果敢と課題が見つかりました。携帯メールの送受信は迅速ではなかったが、原因は、訓練開始から約1時間、班長以下の職員に連絡を取るのが大幅に遅れたケースも報告されています。

由良地区分館の施設充実を正式に申し入れる



問 海上自衛隊由良基地分隊の更なる施設充実が、由良町、ひいては日高、御坊のために貢献できるかと考えています。

答 (町長) 大規模災害時には、海上自衛隊の協力を待たないと考えています。分隊は、国防が主な任務です。町が要望したからといって、多用途支援艦を配備されることは無いと思えますが、正式に、連絡を取って話を進めたいと思います。

近畿自動車道紀勢線(御坊～南紀田辺間) 4車線化事業の着手を求める意見書

半島地域に位置し、幹線道路ネットワークの整備が著しく立ち遅れた和歌山県にとって、近畿自動車道紀勢線の紀伊半島一周や4車線化の早期実現は、県民の長年の悲願ともいえるべきものであり、県土の防災対策とともに企業立地や観光振興、農林水産業の振興など県民の将来のチャンスを保障するものとして不可欠である。

4車線化が早期に整備されるよう、下記について強く要望する。

1. 近畿自動車道紀勢線御坊～南紀田辺間の4車線化事業を速やかに事業着手すること。
2. 県土防災対策としての「命の道」を確保すること。

(提出先) 内閣総理大臣、副総理、国務院各大臣、国土交通・沖縄北方・防災大臣、総務大臣、財務大臣、行政刷新大臣

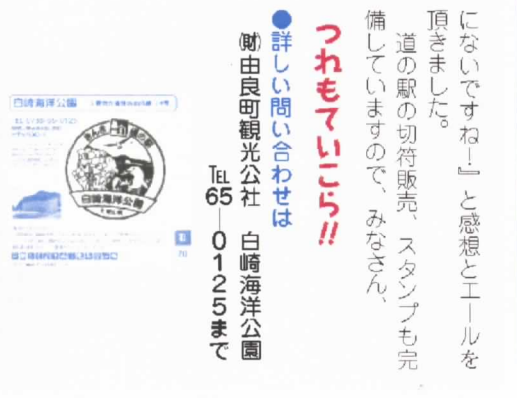


新年明けましておめでとうございます。昨年は余りにも内外を問わず、不安な出来事や材料ばかりで、まったく先行きの見えないうちだったと思います。少子高齢化が進む中、若者が元気がない、そして高齢者の元気な町が本気で活力のある町なのかもしれません。いつまでも、明日を夢見て生きていきたいものです。



「近畿道の駅ユーザーズクラブ」の会員の方々と、前日より来られていました。ユーザーズクラブのホームページにも掲載されていましたが、今までの全国的な「道の駅」へ行ってきたなかで、こんなに設備が素晴らしい道の駅は他にないですね」と感想とエールを頂きました。

道の駅の切符販売、スタンプも完備していますので、みなさん、つれもていらい!!



今一度、議員がなすべき事が何かを考へ、平成22年、10名の議員が町民の思いに対し、しっかりとその務めを果たして行きたいと思っております。健康に留意して頑張ります。

- 編集後記
- 新年明けましておめでとうございます。
- 昨年は余りにも内外を問わず、不安な出来事や材料ばかりで、まったく先行きの見えないうちだったと思います。少子高齢化が進む中、若者が元気がない、そして高齢者の元気な町が本気で活力のある町なのかもしれません。いつまでも、明日を夢見て生きていきたいものです。
- 今一度、議員がなすべき事が何かを考へ、平成22年、10名の議員が町民の思いに対し、しっかりとその務めを果たして行きたいと思っております。健康に留意して頑張ります。
- 議長 川出 純
副議長 馬場博文
委員 貴志典行
委員 玉置 一郎
委員 中田 行